

# 耳鼻咽喉科学

## 1 臨床実習の概要

耳鼻咽喉科学実習では、耳鼻咽喉科領域の疾患を持つ患者の診療に積極的に参加し、耳鼻咽喉科領域の主要な病態、診断、治療を理解し、患者とチームメンバーを尊重した耳鼻咽喉科領域の疾患に関わる医療を学ぶ。ユニット講義の学習を発展させ、臨床実習だけではなく、関連ユニット講義の到達目標も合わせて達成するよう進める。

## 2 金沢医科大学の到達目標（アウトカム）

- ①豊かな人間性と倫理観
- ②生涯学習
- ③医学知識と技能
- ④患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥科学的態度・探求心

## 3 臨床実習の到達目標（アウトカム）：

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- 担当患者ならびに関わる多職種と良好な人間関係を作ることができる（①④）
- 耳鼻咽喉科領域の疾患を通して疾患を探究する方法論（文献検索と理解など）を実践できる（②③⑥）
- 耳鼻咽喉科領域の疾患の症例を自ら学び、まとめ、症例を提示することができる（③⑥）
- 耳鼻咽喉科の疾患の患者を通して
  - ・ 医療面接、身体診察など基本的な情報収集ができる（③）
  - ・ 収集した情報から臨床問題の提示、主要な鑑別診断を挙げることができる（③）
  - ・ 臨床的問題に対して初期計画（診断、治療、教育）を立案できる（③）
  - ・ 主要な症候・疾患における病態生理、組織学的・臨床的特徴、診断基準を説明できる。（③）
  - ・ 主要な症候・疾患における必要な検査、治療、合併症、予後の要点を説明できる（③）
  - ・ 基本的な検査を実施し、結果を解釈できる（③）
- 耳鼻咽喉科の医療にかかわる

- ・ 多職種・チーム医療に学生として参加できる (④)
- ・ 社会制度 (厚生医療など) を説明できる (④⑤)

## ※主要な疾患、症候、検査、治療

### 症候

難聴、めまい、耳痛、鼻漏、鼻閉、鼻出血、頭痛・顔面痛、咽喉頭痛、開口障害、嚥下障害、発声障害 (嗄声、構音障害)、呼吸困難、顔面頸部腫脹・腫瘤

### 疾患

中耳炎 (滲出性、急性、慢性、真珠腫性)、感音難聴 (突発性難聴など)、めまい症 (末梢性、中枢性)、顔面神経麻痺、副鼻腔炎 (急性、慢性、真菌性)、アレルギー性鼻炎、鼻出血、嗅覚障害、味覚障害、咽喉頭の炎症性疾患 (急性扁桃炎、扁桃周囲膿瘍、扁桃病巣感染症、急性喉頭蓋炎など)、睡眠時無呼吸症候群、声帯ポリープ、反回神経麻痺、嚥下障害、頭頸部腫瘍 (良性、悪性)、耳鼻咽喉科領域の異物

### 検査

聴覚検査 (純音聴力検査、語音聴力検査、チンパノメトリー、聴性脳幹反応など)、平衡機能検査、嗅覚検査、味覚検査、音声機能検査、嚥下機能検査、超音波検査、画像診断、内視鏡検査

### 治療

手術 (鼓室形成術、副鼻腔内視鏡手術、扁桃摘出術、喉頭微細手術、気管切開術、頭頸部悪性腫瘍摘出術、頸部郭清術、再建術など)

## 4 学 習 方 略

病棟、ならびに外来臨床実習

## 5 事前事後学修について

臨床実習開始前に耳鼻咽喉科領域の臨床実習予習ノートを終わらせておくこと

【自己学習 (事前事後学修) に必要な時間】

実習 1 日あたり 予習 : 30 分 復習 : 30 分

## 6 課題 (実習中の課題やレポート等) に関するフィードバック

担当患者の提示や口頭試問については、実習中のクルズスで適宜フィードバックを行

う。

## 7 評 価

- ・ 臨床実習出席
- ・ 担当患者のレポート
- ・ 担当患者症例提示
- ・ その他

上記の評価項目を別途定めた臨床実習の評価基準に沿って判定する。

## 8 実習スケジュール

別項参照

## 9 教 育 担 当 者

実習責任者：三輪 高喜（耳鼻咽喉科学）

担当教員： 三輪 高喜、志賀 英明、酒井 あや、山本 純平、木下 裕子、  
石倉 友子、中村 有加里、佐伯 静華、加納 恒、湊 梨穂

## 10 参 考 図 書 ・ 文 献

購入すべき図書

標準耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 第4版 医学書院

New Simple Step 耳鼻咽喉科 総合医学社

あたらしい耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 中山書店

購入するとよい図書

新耳鼻咽喉科学 第12版 南山堂

参考図書

ネッター解剖学アトラス原書 第7版 南江堂

※実習には必ず教科書を持参すること

# 耳鼻咽喉科学

## 臨床実習スケジュール表

		8:45	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
月	C.C. @医局 [志賀]	オリエンテーション @医局	手術実習 [志賀、酒井、山本、木下、佐伯]				昼休み	手術実習 [志賀、山本、中村、加納]			鼻内視鏡実習 @外来 [志賀、山本、中村、加納]
火		外来実習(H1診察室) [志賀]				病棟実習 [主治医、担当医]		耳鼻咽喉科検査 @外来 [木下、技師]	診察法 @CSC [加納]		
水		手術実習 [三輪、中村、佐伯、湊]				手術実習 [中村、佐伯]			鼻内視鏡実習 @外来(予備日) [志賀、中村、佐伯、加納]		
木		実技実習 @医局 [木下、湊]	実習レポート作成 [各自@自習室]			臨床・スキルアッププログラム					
金		臨床・スキルアッププログラム				臨床・スキルアッププログラム					

毎日の集合場所 耳鼻咽喉科学

臨床研究棟4階 耳鼻咽喉科学 医局 午前8時45分 (月)～(木)

※検査実習の時間は変更となる場合がある

- ・月曜オリエンテーション後に、予習ノートを提出、医局ホワイトボードに電話番号を記入すること。
- ・実習には必ず教科書を持参すること。
- ・鼻内視鏡実習では硬性鼻内視鏡下にパブリカの種を取る。月曜が祝日の場合は水曜午後に行う。
- ・所定のレポート用紙に学習内容等を記載、実習期間の金曜17:00までに提出。

遅刻、欠席の場合は秘書室まで連絡 Tel:076-218-8147 (教学課へも直接連絡すること)